



9月15日  
NO.698

市政だより

# きたきゅうしきゅう

●発行 北九州市 ●編集 北九州市広報室広報課 ☎803 北九州市小倉北区城内1番1号 ☎582局2236  
平成4年9月15日 発行  
(毎月1日・15日の2回発行)

# がんの予防条

がん予防は、検診とともにふだんからの生活习惯が重要なポイント。禁煙と食生活の工夫で、がんの約60%が予防できるともいわれています。

## 1 バランスのとれた栄養をとる

栄養バランスのとれた食生活は、健康づくりの基本。片寄った栄養のとりすぎは、がんを招きます。

## 2 毎日、変化のある食生活を

食べ物は微量の発がん物質を含むもの、発がんを抑えるものなどさまざま。好物に偏らないように。

## 3 食べすぎをさけ、脂肪はひかえめ

食べすぎは胃がん、動物性脂肪（肉類など）のとりすぎは大腸がんや乳がんの発生を促進します。

## 4 お酒はほどほどに

お酒もほどほどなら百葉の長。でも、強い酒は食道がんを、飲みすぎを続けると肝臓がんを誘発します。

## 5 たばこを減らす

発がん物質のなかでも最大最悪の原因がたばこ。肺がん以外にもさまざまがんの元凶です。

## 6 適量のビタミンと纖維質のものをとる

発がん作用を抑えるビタミンA・C・Eと食物纖維。緑黄色野菜や海藻など食物纖維を多く含まれています。

## 7 焦げた部分はさける

肉や魚の焦げた部分には発がん物質が…。でも、焦げ目をつける程度なら大丈夫です。

## 8 塩辛いものは少なめ、熱いものは冷まして

塩辛いものや熱いものは、胃がんや食道がんの発生を大いに促進してしまいます。ほどほどに。

## 9 かびの生えたものに注意

かびのなかには発がん性をもつもの。特にピーナッツやとうもろこしに生えるかびは要注意です。

## 10 日光に当たりすぎない

女性の美容の大敵・紫外線。実は皮膚がんの原因にもなっています。当たりすぎは避けたいですね。

## 11 適度にスポーツをする

適度な運動は、ストレスや疲労を抑え、体の若さを保ちます。もちろんがんの予防にも有効です。

## 12 からだを清潔に

体を清潔にすることで、皮膚がんや陰茎がん、子宮頸がんなどは、ある程度予防できます。

# 大腸がん

★食生活の欧米化で急増中  
もともと大腸がんは日本人には少なく、欧米人に多いがんでした。しかし最近、日本でもその数が激増しています。その原因は、食生活の欧米化（動物性脂肪・タンパク質のとり過ぎや食物纖維の不足など）が考えられています。

★食生活に注意して、定期的に「大腸がん検診」を

大腸がんは、食生活に気をつけはある程度予防できるといわれています。肉やバターなどの動物性脂肪・タンパク質をとりすぎない、緑黄色野菜や海藻など食物纖維を多くとるなど、「日本型」の食

食べすぎをさけ、脂肪はひかえめ

食べすぎは胃がん、動物性脂肪（肉類など）のとりすぎは大腸がんや乳がんの発生を促進します。

## 5 たばこを減らす

発がん物質のなかでも最大最悪の原因がたばこ。肺がん以外にもさまざまがんの元凶です。

## 6 適量のビタミンと纖維質のものをとる

発がん作用を抑えるビタミンA・C・Eと食物纖維。緑黄色野菜や海藻など食物纖維を多く含まれています。

## 7 焦げた部分はさける

肉や魚の焦げた部分には発がん物質が…。でも、焦げ目をつける程度なら大丈夫です。

## 8 塩辛いものは少なめ、熱いものは冷まして

塩辛いものや熱いものは、胃がんや食道がんの発生を大いに促進してしまいます。ほどほどに。

# 子宮がん

★早期なら百%治るがん

子宮がんは、早期に発見し治療すれば百%治ります。つまり、定期検診さえきちんと受けていれば決して怖いがんではないのです。

子宮がん検診では、綿棒などで分泌物を少しだけ取って調べる「細胞診」という方法を行います。検査は一瞬で終わり、痛みも不快感もありません。安心して受診してください。

子宮がん検診では、綿棒などで分泌物を少しだけ取って調べる「細胞診」という方法を行います。検査は一瞬で終わり、痛みも不快感もありません。安心して受診してください。

## 9 かびの生えたものに注意

かびのなかには発がん性をもつもの。特にピーナッツやとうもろこしに生えるかびは要注意です。

## 10 日光に当たりすぎない

女性の美容の大敵・紫外線。実は皮膚がんの原因にもなっています。当たりすぎは避けたいですね。

## 11 適度にスポーツをする

適度な運動は、ストレスや疲労を抑え、体の若さを保ちます。もちろんがんの予防にも有効です。

## 12 からだを清潔に

体を清潔にすることで、皮膚がんや陰茎がん、子宮頸がんなどは、ある程度予防できます。



## アナタの命を守る、がん検診

日本人の死亡原因の1位を占めるがん。なんと死する人の4人に

1人はがんが原因です。

がんは症状が出てからでは治る率がとても低いやっかいな病気。

しかし、昔は「不治の病」といわれたがんも、いまでは医学の進歩

で、早期に発見して治療すれば、ほとんど治ります。

「がん検診」を定期的に受けることは、いまや現代人の常識です。

# 胃がん

## ★日本人に多い胃がん

日本人のがんの特色は、胃がんが一番多いこと。

最近は減少する傾向がみられます。

胃がんは、ます胃の粘膜に

死んで命を失っています。

しかし、がんが増殖して粘膜を越え胃壁の外側まで進むと、治りにくくなります。

胃がん検診では「バリウム

撮影剤を飲んで、胃部

X線撮影を行います。



# 肺がん

## ★胃がんに次ぐ死亡者数

肺がんによる死亡者数は、この十年で約一倍に増え、胃がん

死亡率を抜いてトップに

死亡率を抜いてトップになること

は確実といわれています。

肺がん検診は、成人病検診と一緒に行っています。

肺がん検診では、胸部X線撮影と、必要に応じて痰の検査を行います。

胃がん検診では、胸骨とお腹を回す検査を行います。

肺がん検診では、成年病検診と合わせて痰の検査を行います。

肺がん検診は、成人病検診と一緒に行っています。

肺がん検診では、胸骨とお腹を回す検査を行います。

肺がん検診では、成年病検診と合わせて痰の検査を行います。

## がん検診など、健康に関する相談と問い合わせは

▶門司保健所=☎321局4586

▶小倉北保健所=☎571局0522

▶小倉南保健所=☎921局2185

▶若松保健所=☎761局4043

▶八幡東保健所=☎671局0990

▶八幡西保健所=☎642局1441

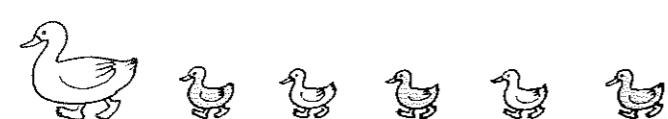
▶戸畠保健所=☎871局4527

お知らせ

★各がん検診とも次の人は無料です。  
手続き等は各保健所に問い合わせを。

●66歳以上の人 ●市民税非課税世帯の人  
●生活保護世帯の人 ●老人保健法に基づく医療受給資格者。





# おすすめおかげガイド

## 小宮悦子 ルネッサンスセミナー

ニュースキヤスター・小宮悦子さんが「ニュースの現場から」をテーマに講演します。定員八百人（多数）



のときは抽選。入場無料。  
●日程 10月31日午後3時  
4時40分、若松市民会館

します。定員八百人（多数）

枚一人）、住所、氏名、  
年齢、電話番号を書いて、10  
月9日までに、経済局雇用開発課（⑤82小倉北区区内  
1-1-1、⑥82局2419）

### 西日本陶磁器フェスタ

9月19日～23日の午前10時  
～午後5時、西日本総合展示場  
(JR小倉駅北側)で。入場料は、  
四百円。

岡山から沖縄までの各県を代表する焼き物を一堂に集めて展示・即売します。また、西日本陶芸作家展（今村博、有山禮石ほかの作品約百六十点を展示）、中国料理用食器創作発表展、ブライダルギフト展、日本の酒展なども行います。

問い合わせは、西日本産業貿易見本市協会（51局6848）へ。

（⑤）西日本陶磁器フェスタ  
9月19日～23日の午前10時  
～午後5時、西日本総合展示場  
(JR小倉駅北側)で。入場料は、  
四百円。

岡山から沖縄までの各県を代表する焼き物を一堂に集めて展示・即売します。また、西日本陶芸作家展（今村博、有山禮石ほかの作品約百六十点を展示）、中国料理用食器創作発表展、ブライダルギフト展、日本の酒展なども行います。

問い合わせは、西日本産業貿易見本市協会（51局6848）へ。

## 杉田久女展

策課（⑤82局2111）へ。

▼時代絵巻「小倉城下町仮装道中」＝3日午後1時～3時、小倉城大手門前広場などで。

▼伝馬船の手こざレース＝4日午前10時～午後2時、紫川で。

▼午後7時、小倉井筒屋五階で。

入場無料。

近代女性俳人・杉田久女の生涯と作品を掛け軸、色紙、写真、遺品などを紹介します。

問い合わせは、教育委員会文化振興課（⑤82局2391）へ。

（⑤）戸畠名作映画劇場  
いすれも戸畠市民会館横で。入場料各五百円。

問い合わせは、戸畠市民会館横で。入場料各五百円。

（⑤）戸畠名作映画劇場  
いすれも戸畠市民会館横で。入場料各五百円。

（⑤）平尾台自然観察教室  
9月23日まで。観覧料は、30分（入館は5時まで）。

（⑤）休館日＝月曜日  
開館時間＝午前9時30分～午後5時

（⑤）開館時間＝午前9時30分～午後5時

（⑤）美術館  
804 戸畠区西鞘ヶ谷町21-1  
882局7777

夏の常設展「北九州市立美術館と公募展の三十年」  
9月27日まで。観覧料は、大人百五十円、高校・大学生一百円、小・中学生五十円。

当館で開催された作品の特集展「芦馬治雄・井手秀美ほかの作品約五十点を展示」

現代のドローイング「喜多川歌麿・東洲齋写楽、葛飾北斎、渓齋英泉ほかの浮世絵約五十点を展示」

9月27日まで。観覧料は、大人五百円、高校・大学生七百円、小・中学生五百円。

常設展と共に、菊間茂久馬ほかのドローイング三十一点を展示

9月27日まで。観覧料は、大人五百円、高校・大学生七百円、小・中学生五百円。

9月27日～10月4日。観覧料は、大人五百円、高校・大学生三百円。

9月27日～10月4











9	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
6	7	8	9	10	11	12	13
13	14	15	16	17	18	19	20
20	21	22	23	24	25	26	27
27	28	29	30				

10	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30	31	

# 年長者ワープロ教室

対象は、60歳以上の初心者（受講経験者は除く）。定員各会場10人（多数のときは抽選）。テキスト代実費。

**日程** いずれも午前10時～正午。▶高須公民館会場=9月30日～10月2日、10月7日～9日 ▶島郷公民館会場=10月15日～17日

日、22日～24日。  
申し込み 往復はがきに、講座者と場所、住所、氏名、年齢、性別、書いて、9月22日までに、北九  
ラブ連合会（804 戸畠区千陽一丁目1-25、871局2910）へ。

**[日程]** 9月21日午後1時30分～4時30分、若松区役所で、  
問い合わせは、市民局民事暴力  
相談センター☎582-2140

貴様の取り立て、不動産問題

債権の取り立て、不動産問題  
交通事故などで暴力団が介入し  
てお困りの人に、民事暴力相談  
センターの相談員が相談に応じ

年金相談 毎週木曜日の午前10時～午後4時（船員保険は午前10時30分～午後2時30分）、若松区役所で。

若松圖書館  
5761局2942

休館日は、月曜日、祝日、9月30日。貸し出し無料。

—自動車文庫「いしみね号」—  
1人4冊以内で、次の巡回目まで貸し出します。無料。各場所に約40分間停車。時間は、⑦-午前10時30分～①-午後1時30分～⑨=2時30分～⑤=3時30分～。

【9月】 ▶16日=⑦原町市住  
 ⑨藤ノ木公団 ⑤赤島公民館 ▶  
 17日=③深町団地 ⑨原町公園  
 ⑤迫田町 ▶18日=④脇田漁協  
 ⑨電発社宅 ⑨片山公園 ▶22日  
 =⑦深町公園 ⑤高須南一 ▶24  
 日=④童子丸県住 ⑨大池団地  
 ⑤古前公園 ▶25日=①中畑日立  
 社宅 ⑨西畑市住 ②畑保育所前  
 ▶29日=⑦小石本村町 ⑨顯照寺  
 ⑨蟹住団地。

【10月】 ▶ 2日 = ①新大谷町  
②棚田公園 ③大谷三井鉱山社宅。  
〈以下次号〉

島郷こともと母のとしょかん  
☎701局3991

休館日は、月曜日、祝日、9月30日。貸し出し無料。

輸入タイヤル  
0661月1122

婦人ダイヤル  
☎661-1122

また、同様の検診を表示がある  
医院・病院でも行っています。

【日程】 いずれも午後1時30分～3時。 ▼10月13日・28日  
若松保健所 ▼14日 小石公民館  
▼15日 高須公民館 ▼21日  
目録 島彌公民館。

受診料六百円（痰の検査は別に九百円が必要）。なお、66歳以上の入などを対象にした無料の制度があります。

か月のお子さんで、一回服用していない人。  
18か月を過ぎた人は、若松保健所に相談を。無料。印鑑と母子健康手帳を持つてどうぞ。  
なお、体調が悪い人や予防接種

★40歳以上の人（結核検診は年齢制限がありません）を対象に、問診、血圧測定、肝機能検査、胸部X線間接撮影などを行います。また、必要に応じて、疾患

【日程】 10月6日・13日の午前10時・午後2時30分、若松保健所で。  
申し込みは、9月18日から、  
若松保健所へ電話でどうぞ。

以上の人たちを対象とした無料の制度があります。

**歩くかどには健康来たる**

あるきんぐ若松

火野葦平の文学碑を歩いて巡りながら、健康づくりをしませんか。定員500人（多数のときは抽選）。小学生は保護者同伴。参加無料。水筒などは持参してください。

日程 10月25日午前10時、久岐の浜広場（若松市民会館前）出発、正午、同所で解散。雨のときは、11月1日に延期。

コースは、金比羅神社～高塔山公園～白山神社の約6km。  
**申込先** はがきに、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を書いて、10月9日までに、若松保健所（☎808 若松区白山一丁目9-13、☎761局4043）へ。なお、申込書は、若松区役所市民相談室・島郷出張所にもあります。







